

学校図書館だより

令和4年5月20日



中野区立明和中学校図書館発行

明和中学校図書館が開館して、約1か月半たちました。窓からは、新緑の爽やかな風が入ってきます。みなさんの協力のおかげで、ルールとマナーが守られ、静かで、居心地のよい場所になっています。本を読むことで、気持ちが楽になったり、癒されたりします。

学校図書館では、出入りに消毒液を置き、机には、パーテーションが設置されています。館内は、二酸化炭素濃度モニター(東京ロータリークラブ寄贈)で換気状況を可視化しています。また、返却された本は、準備室の機械で殺菌をおこなっています。安心安全な環境です。読書に、調べ学習に学校図書館をおおいに利用してください。

【学校図書館の出入り口】

入り口は、後ろです。入館票を入れ、手指消毒後に入館してください。出口は、前です。

【学級文庫について】

朝読書の本は自分で用意するのが基本です。なるべく、学校図書館の本を借りてください。忘れた人は、図書委員に言って、学級文庫貸し出し簿に記入後、借りてください。朝読書が終わったらすぐに返却してください。

【学校図書館 Q&A】

Q: 借りた3冊のうち1冊は読んだので、その本を返却して、1冊、借りることはできますか？

A: 上限3冊まで借りることができるので、返却すれば、できます。また、シリーズで読み進めていたり、次に読みたい本が決まっている場合は、予約ができますので、カウンターで手続きをしてください。

Q: 返却期限日までに読み終わらないです。一度、返却したほうがよいですか？

A: 予約がなければ、延長できるので、カウンターで延長手続きをしてください。手続きをしないと督促状が届く場合があります。

Q: 新しい本はいつ入りますか？

A: 新着図書は「学校図書館だより」で紹介します。リクエストはカウンターで受け付けています。明和中学校図書館にふさわしい本は購入を検討します。

特集！

【中学生が主人公】の本を展示しています！

展示している本の一部を紹介します。

ABC！曙第二中学校放送部 市川朔久子著
講談社 913イ

みさとが所属するのは、廃部寸前の放送部ですが、そこに新しい部員が入部し、放送コンクール地区予選をめざすこととなります。

かがみの孤城 辻村深月/著
ポプラ社 913ツ

部屋に閉じこもっていた安西こころの目の前の鏡が光り始めます。輝く鏡をくぐり抜けた先で出会った7人と願いを叶えるために、その城の鍵を探すことになるファンタジー要素も含まれた物語。

楽園のつくりかた 笹生陽子/著
角川書店 913サ

優は、家庭の事情で突如、田舎の学校に転校をすることになり、自分の将来プランがめちゃくちゃです。ここは、地獄か、それとも楽園になるのでしょうか？

クラスメイツ 森絵都/著
偕成社 913モ

1年A組は24人です。24人が次々と主人公となり、バトンをわたすように季節も話も進んでいきます。物事には、それぞれ、いろんな見方や考え方があることに気付くことができます。

給食アンサンブル 如月かずさ/著
光村図書出版 913キ

中学生の悩む心が、「七夕ゼリー」、「マーボー豆腐」、「ABCスープ」などの6品をきっかけに変化していきます。給食がさらに好きになる本です。明和中学校では、昨年、この本にてでくるメニューが、図書コラボ給食として登場しました。

ぼくたちのP(パラダイス) にしがきようこ/著
偕成社 913モ

おじさんの別荘で、優雅な夏休みを過ごせると想像していたのに、きつい山登りの末、電気も通っていない山小屋に着いた中学2年生の雄太は、不安になります…。

注意！

葉っぱ切り絵コレクション いつでも君のそばにいる リト@葉っぱ切り絵/著
講談社 726リ

ページの数字の下には、葉っぱが描かれ、切り絵のタイトルには、英語表記があり、そして、心のこもった解説文がそえられています。見て、読めば、優しい気持ちになれます。絵本のような葉っぱ切り絵作品集です。

出版社名は、明和中学校図書館蔵書のものです。